

## 臨床研究へのご協力をお願い

### ■ 研究の対象期間と対象となる受診者様

2017年9月11日～2021年8月31日までに当健康管理センターにて便潜血陽性で精密検査を受けた方。2016年8月1日～2020年8月31日に当健康管理センターにて便潜血検査を受けた方。

### ■ 研究課題名:「便潜血検査による大腸がん検診の精密検査における選択肢に、大腸CTを加えた場合における精検受診率への影響についての調査」

### ■ この検討の意義と目的

本邦の一般的な検診(住民検診)において行われる大腸がん検診は便潜血検査です。便潜血検査が陽性となった場合の精密検査は、大腸内視鏡検査(大腸カメラ)を実施する事が標準となっています。一方で、新規の検査である大腸CTは精密検査における指針に明記はされておきませんが、大腸CTの精度が高い事が証明されている事から、学会が大腸CTを精密検査方法の選択肢に加える提言を行っています。

便潜血検査の精密検査に一番推奨される方法は大腸内視鏡なのは間違いありませんが、大腸内視鏡に負のイメージをもつ方が精密検査をお受けにならない事が問題となっています。大腸CTが精密検査方法の選択肢に記載されれば、このような方達が精密検査を受けるようになる可能性があります。今回の研究の目的は、便潜血検査陽性で精密検査が必要となった方に、大腸内視鏡だけでなく大腸CTも精密検査の選択肢にある事を記載した場合に、精密検査を受ける方が増加するかを推測する事です。

### ■ 研究期間

2017年8月14日～2024年3月31日

### ■ 検討の方法

今まで当健診センターでは便潜血陽性者に大腸内視鏡が必要であるという記載で受診勧奨をしてきましたが、前述の学会提言や大腸CTの精度検証がされている事から、大腸内視鏡の他に大腸CTも選択肢に加える方針です。そこで、この方針開始にあわせ当センターに既に設置されている便潜血陽性の精密検査外来に受診した方に質問紙で調査を行い、受診勧奨に大腸CTの選択肢を記載した事による受診者の上乗せ効果を推測します。また、受診者の大腸内視鏡への印象や検査終了後の感想を調査します。加えて実際の精密検査受診率を検討します。

### ■ 取り扱う診療情報(データ)

研究資料には問診票、カルテ、健診のデータシステムから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、個人情報には削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

研究で使用する主な項目は、受診動機、希望精密検査方法、大腸内視鏡のイメージ、検査後の感想、実際受けた精密検査方法、精密検査外来を受診した人の割合、精密検査受診の有無です。

### ■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

### ■ 情報の保護

情報は亀田メディカルセンターの研究施設内で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。

研究の結果は、個人情報を保護し個人が特定できない形で発表を行いますが、本研究の対象者に該当する可能性のある受診者様で診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。なお、お問い合わせをいただいた段階で、既に学会発表や論文作成のため結果がまとめられ提出されたものについては削除ができませんので、問い合わせ後に結果をまとめる際から情報の利用を停止します。

亀田総合病院 健康管理科

職名: 医長 氏名: 馬嶋健一郎

電話: 04-7092-2211(代) FAX: 04-7093-0420